

「親神様の御立場に立った信心」の改まり三箇条

一、自己中心の信心から↓親神様の御立場に立った信心に

一、親神様を道具に使う(いつのまにか神用道具の心)の信心から↓親神様にお喜びいただきご安心いただく信心に

一、おかげ(目先のおかげ)を信じる信心から↓親神様・ご神慮を信じる信心(おかげを信じる信心)に

の三箇条に取り組ませていただき
一歩一歩、教祖様のご信心に近づかせていただいております。

このような内容で信心の稽古を進め、信心の眼(まなこ)を開いて、これまで「情の上からは悲しみ」であったことも「信仰の向上をはかることができる」信心の糧かじあるいは「こやし(こみをかひ)」(未だ花咲き実るもむすひな 安武松太郎師傳)とさせていただき、「神様はけっして無駄ごとはなされぬ」というみ教えの真意をわからせていただき、真の信心を進めさせていただき、真の「おかげ」をわからせていただき、「ご神徳」を受けさせていただきましょう。
そのようにして確かに信心を進め、五月二十九日には、麗しい気持ちで、

加治木教会布教六十五年記念大祭を迎えさせていただきましよう。

また、今年二月十七日の安武松太郎大人六十五年祭をお迎えさせていただくにあたり『心神』(安武文雄大人教話集 第二集 七十頁)にあるように、

「…親先生(初代安武松太郎師のこと) 四十七年の長い間の不断の御取次、寝食を忘れてのご教導をいかに受け来たったか、ただ自己の生活安寧・幸福、家の繁栄・平和をのみ乞ひ祈みて、教え伝えんとされし、また分かつてくれと願われし本筋のものを悟り、いただき得し者幾人かある。ここに我々は、天地金乃神様のご大願、金光様、親先生のご祈念に添ひ奉るべく、『マコト』の己になり、生活の全面に『マコト』を行じ抜かねばならぬことを痛感する。」

という、ここに込められている初代以来のお祈りの核心をシッカリと頂かせてもらわねばなりません。

さらしに『心神』(安武文雄大人教話集 第二集 八十五頁)に、「…親先生(初代安武松太郎師のこと)の願うておられる、その思いなり、願いなりを、自分自身、正しく受けさせてもらう

ことのできるようにおかげいただくねば、ほんとうに信心がすすむ、成長するということは難しいのではないかと思います。せつかく、この尊い、ありがたい道にご縁をいただいております、とおりの一辺な、ただ困った時、神様にお願いしておかげをいただく、ただ単に、自分自身が幸せになる、おかげをいただくための信心というようなことで、終わってしまうのではないかと思います。」

とあるように、信心の本筋は、願うおかげや幸せだけにあってはいないこと、そこだけに終止しては、ほんとうの信心とならないことをハッキリと把握しておかねばなりません。

そつでない、親神様の真実のご信用は頂けません。言い替えれば、ご神徳・まことのおかげ・永遠のおかけを頂くことはできません。

甘木親教会初代教会長 安武松太郎親先生から、矢野クヲ刀自(加治木教会前母兼)が賜った「親神様の御立場に立った信心」を心の眼(まなこ)を開いてわからせていただき、信心を進めさせていただきましよう。

甘木親教会二代教会長

安武文雄大人二十年祭

参拝

十二月二十三日、甘木親教会では、二代教会長 安武文雄親先生の二十年祭が仕えられ、加治木教会からも参拝させていただきました。

午前七時半、加治木教会の参拝者一同はマイクロバスで出発し、故人を偲ぶ涙雨のようなおしめりの中、甘木親教会に向かわせていただきました。



安武文雄大人20年祭、ご霊前での拝礼のようす

一ヶ月ほど前から『心神』（安武文雄大人教話・遺稿集）を朝御祈念のテキストとして研修させていただき、その内容を月例祭でも偲ばせていただき、安武文雄親先生のご生前の深く厚きお祈りを頂きなおして、この式年祭を迎えさせていただきました。



弥生会館ホールでも祭典・ご教話が投影されました。

安武勝博先生（肥前基山教会長）の偲びのご教話



は、弥生会館ホールで聴かせていただきました。加治木教会に

は特別なご祈念を永年にわたりかけてくださいました、安武文雄大人之霊神様を偲び御礼を申し上げます、加治木教会から十七名、俵積田教会

の崎向先生と枕崎教会の松下さんの二名も同乗され、十九にてマイクロバスで参拝させていただきました。



弥生会館2階ロビー(↑)でもモニターTVでご祭典・ご教話を参拝・拝聴させていただきました。

(←)マイクロバス車中での参拝者のようす。



20年祭奏上祭...お広前



加治木教会

生神金光大神御大祭

仕えられる

霧島連邦山麓は例年十一月下旬に紅葉の季節に入るので、今秋は十二月に入り紅葉が始まりました。

お広前の敷物替えも十二月に入っ
て行われましたが、寒さの訪れが遅
れ気味だったのでちょうどお繰り合
わせを頂きました。

そのような十二月六日(日)加治
木教会の生神金光大神御大祭が仕え
られました。

加治木教会は、例年十一月中に生
神金光大神御大祭をお仕えさせてい
ただきますが、今年は十二月に入っ
てお仕えさせていただくこととなり
ました。県内の教会でも、このシー
ズン中最後にお仕えされました。

ご高齢の信者さん方の御用、寒い
中で進められることが懸念されまし
たが、例年の十一月上旬の気候とい
ってもよいほどで、ありがたいこと
でした。天気予報で「暖冬」という
言葉をよく聞きますが、この日だけ

はありがたく聞こえました。

ご祭典は、隣接・関係教会の先生
方がご参列下さり、うるわしく仕え
られました。



隣接・関係教会の先生方がご参列されご祭典が仕え
られました



御大祭前(12/1)
お広前の敷物替え



取次唱詞奉唱



少年少女会の玉串奉奠には
ニューフェイスの
ちびっ子たちも...

少年少女会の玉串奉奠が、急に若
返り一才児二才児三才児が主役とな
ってきました。頼もしいことです。
今年、二名の少年少女会員が高校
を卒業して、少年少女会員が少なくな
っていましたが、これからは、ニ
ューフェイスの幼い少年少女会員が
活躍してくれそうです。

ご教話は、安武秀信先生（大口教会長）で、お取次ぎ



を頂きながら助かり立ち行く家庭についての適切な例話を準備され、理解

しやすいご教話でした。（ご教話のCD収録は、方にお申し出下さい）

お直会では、小屋敷さんが披露を披露され、チビッ子達の入ったバンドも演奏を披露しました。

3名のチビッ子がバンド演奏に参加！ ↓

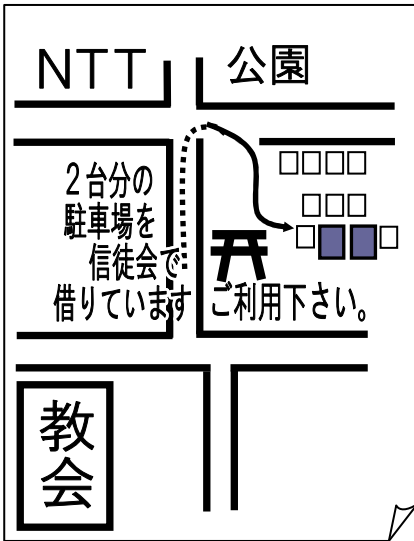


小屋敷さんの舞踊

あしあと 加治木教会行事記録

12月

- 1 (火) ●報徳月例祭 10時半
- 3 (木) 甘木親教会御大祭 第一日
- 4 (金) 甘木親教会御大祭 第二日 参拝
- 5 (土) 御用奉仕
- 6 (日) ●加治木教会御大祭 11時
- 9 (水) 斎掃 御用 10時
- 10 (木) ●生祭金元 月例祭 10時半
●大神様
- 13 (日) 御本部布教功労者報徳祭選擇
龍笛練習 20時
- 17 (木) 連布教協議会 聖誕祭 10時半
- 19 (土) 斎掃 御用 10時
- 20 (日) ●月例祭・共励会 13時半
- 23 (休) 甘木親教会安武文雄大人
二十年祭 参拝 7時半出発
- 29 (火) 斎掃 御用 10時
- 30 (水) ●越年祭 13時半



ご霊神様のおまじない

一月

- 中村宗吉 之霊神 (4日) 昭和61年
 - 松田常衛門之霊神 (4日) 大正9年
 - 中村正義 之霊神 (5日) 昭和21年
 - 内村ハル工 之霊神 (6日) 昭和59年
 - 有馬幸子 之霊神 (9日) 平成16年
 - 西本五男 之霊神 (11日) 平成15年
 - 濱口マツ工 之霊神 (11日) 平成27年
 - 前田正蔵 之霊神 (13日) 昭和39年
 - 瀬戸セミ 之霊神 (14日) 昭和56年
 - 小屋敷勝 之霊神 (14日) 平成1年
 - 信國鈴子 之霊神 (20日) 平成5年
 - 中島ふさ 之霊神 (20日) 平成16年
 - 福山瑞枝 之霊神 (20日) 平成21年
 - 瀬戸俊子 之霊神 (23日) 平成27年
 - 柳園義男 之霊神 (24日) 昭和8年
 - 本中野イセマツ 之霊神 (25日) 昭和59年
 - 岡山エク 之霊神 (25日) 平成20年
 - 桐野仲助 之霊神 (27日) 昭和21年
 - 瀬尾 清 之霊神 (27日) 昭和41年
- 「先祖のご霊神様の、現世・幽冥(かくりよ)でのお働きあつての今日の私たちであります。立日の月には、故人を偲び、玉串を奉てんしてお礼を申し上げます。」
教会では、十日の月例祭で、霊前での玉串の奉てんを準備しています。



一月三日(日)

甘木親教会年頭参拝

出発：午前七時半

一月十一日(祝) 十時半より

少年少女会鏡開き・七草

※お祭りのあと、おかがみ餅を焼いて、ぜんざいと七草たき焼きを作ります！

一月十日(日) 十時半より

加治木教会 月例祭に併せて

成人感謝祭 奉仕

※成人者、玉串奉奠・記念品授与。

一月二十四日(日) 十時より

場所：鹿兒島教会

鹿兒島地方教会連合会

定期総会

二月十七日(水)

甘木親教会初代教会長

安武松太郎大人六十五年祭

(報徳祭に併せて)

出発：六時半 参拝
帰着：十八時半頃

教会行事

1月

- 1 (祝) ●元日祭 正午
 - 3 (日) 甘木親教会年頭参拝
 - 9 (土) 斎掃御用 10時半
 - 10 (日) ●生神金光 大神様 月例祭 10時半
併せて 成人感謝祭
 - 11 (祝) 少年少女会「鏡開き」10時半
 - 21 (土) 斎掃御用 10時半
 - 22 (金) ●月例祭・共励会 13時半
 - 24 (日) 連合会定期総会(鹿兒島教会にて) 10時
 - 30 (土) 斎掃御用 10時半
 - 31 (日) 西鹿兒島教会報徳祭 12時
- 《未定行事》
青年会・若婦人会
決まり次第随時連絡致します。

2月

- 1 (月) ●報徳月例祭 10時半
 - 4 (木) 甘木親教会初代立日御祈念10時
 - 6 (土) 御用奉仕
 - 7 (日) 加治木教会報徳祭 11時
 - 9 (火) 斎掃御用 10時半
 - 10 (水) ●生神金光 大神様 月例祭 10時半
 - 12 (金) 矢野政美大人立日 10時半
 - 14 (日) 上荒田教会 報徳祭 11時
 - 17 (水) 甘木親教会 報徳祭 11時
併せて 甘木親教会初代六十五年祭
 - 18 (木) 甘木親教会「同釜会」
 - 21 (日) 御用奉仕
 - 22 (月) ●月例祭・共励会 13時半
 - 29 (月) 斎掃御用 10時半
- 《未定行事》
多良木教会 報徳祭・青年会・若婦人会

一月五日～二月四日
寒中一斉信行

ご祈念・研修：午前五時～二十分・午前十時
ご祈念のみ：午後四時・午後九時

加治木教会 バンド練習会

練習日 随時連絡します。
今年も練習会に参加のおかけを頂き、みんなでお役に立たせていただきますように。